

青山学院大学

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25 入学広報部 TEL 03-3409-0135 (HP) <https://www.aoyama.ac.jp/>

資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	送料 300円(後納)
「大学案内2025」 完成時期	6月1日(予定)

TOPICS

●2024年4月、利用者とともに進化する新図書館棟「マクレイ記念館」が開館予定
図書館機能だけでなく、学術的な活動を総合的に支援する「知の拠点」となり、青山学院大学の学びをさらに進化させる役割を果たします。



学びの特長

文学部 「英語の青山」を代表する英米文学科、充実したフランス語教育を誇るフランス文学科、日本文学と日本語・日本語教育を学ぶ日本文学科、日本史・東洋史・西洋史・考古学を学ぶ史学科、美術・音楽・演劇映像の各芸術領域を学ぶ比較芸術学科の5学科で構成されています。きめ細かい指導とコミュニケーションを大切にす少人数教育が特色です。

教育人間科学部 現代の教育と心理の諸問題を自らの力で解決に導く人材育成をめざします。教育学科と心理学科に共通する臨床、発達などの科目が、相互に履修でき、理論的かつ実践的なアプローチの反復によって人間への理解をより深く追究します。

経済学部 経済学科は「理論・数量」、「応用経済」、「歴史・思想」の3コースを配置、より公正な社会を実現する力を培います。現代経済デザイン学科は「公共(パブリック・デザイン)」「地域(リージョナル・デザイン)」の2コースがあり、公共性の視点から経済学を学びます。

法学部 法学科では国際的・実践的なカリキュラムを通じて、専門的知識と法的正義感を備えた「法の智慧」を養います。ヒューマンライツ学科は、多様化・複雑化した現代の人権問題について、法学をはじめ、政治学、経済学、公共政策などのさまざまな観点から学びます。

経営学部 経営学科では経営学・商学・会計学をバランスよく学び、先端理論と実践技術を身につけます。マーケティング学科では、時流に流されない理論と、それを生かす専門的な知識やスキルを体系的に身につけます。

国際政治経済学部 国際政治、国際経済、国際コミュニケーションの3学科と5コース(政治外交・安全保障/グローバル・ガバナンス/国際経済政策/国際ビジネス/国際コミュニケーション)制を敷き、専門領域を超

■学部・学科構成、入学定員

- 文学部
英米文学科300 / フランス文学科115 / 日本文学科120 / 史学科120 / 比較芸術学科85
- 教育人間科学部
教育学科188 / 心理学科110
- 経済学部
経済学科407 / 現代経済デザイン学科132
- 法学部
法学科380 / ヒューマンライツ学科120
- 経営学部
経営学科360 / マーケティング学科160
- 国際政治経済学部
国際政治学科115 / 国際経済学科115 / 国際コミュニケーション学科74
- 総合文化政策学部
総合文化政策学科259
- 理工学部
物理科学科105 / 数理サイエンス学科55 / 化学・生命科学科115 / 電気電子工学科120 / 機械創造工学科95 / 経営システム工学科95 / 情報テクノロジー学科95
- 社会情報学部
社会情報学科220
- 地球社会共生学部
地球社会共生学科190
- コミュニティ人間科学部
コミュニティ人間科学科240

えて他学科科目を学べる学際教育を展開し、専門性と国際性、現場感覚を重視した学びを実践しています。グローバルな課題への理解を深め、エビデンスに基づいて議論・討論するスキルを養成します。

総合文化政策学部 芸術・思想・都市・メディアなど幅広い領域の文化や芸術を研究対象とし、各現場での“創造体験”とともに知を深めます。理論と実践を融合した学びの中で、自身のセンスを磨きながら、新たな価値を

入学前予約型給付奨学金「地の塩、世の光奨学金」

一般選抜または入学入学共通テスト利用入学者選抜を受験し、青山学院大学への入学を希望する首都圏(東京都(島しょ部を除く)、神奈川県、埼玉県、千葉県)以外の道府県出身者で、学業成績が優秀であるにもかかわらず、経済的理由で進学が困難な学生に対して給付する予約型奨学金です。出願前または出願期間に奨学金を申請

し、合格発表前に入学後の奨学金給付を約束します。

- 給付金額…500,000円(年額)
- 支給期間…原則4年間の継続支給(毎年の進級時に継続審査あり)
- 採用候補者数…約350人(予定)

★詳細は青山学院大学ウェブサイトをご確認ください。



創出するマネジメント力とプロデュース力、世界への発信力を備えた人材を育てます。

理工学部 サイエンス、テクノロジーの基礎から最先端までを学び、最新設備を駆使した実験・演習、研究活動ができます。2、3年次から研究室に参加できるプログラムや、英語で学び、研究し、成果を発表することを目標とする独自の英語教育など、未来志向のカリキュラムにより学生の夢と可能性を広げます。

社会情報学部 文系・理系の双方に精通するために、“文理融合”をコンセプトとして、文系の「社会科学」「人間科学」と理系の「情報科学」の各専門領域をつなぎ、各分野の“知”を融合した学際的な学びが特徴です。数理・データサイエンス・AI教育プログラムも展開。実社会の複雑な問題に幅広く対応できる力を養います。

地球社会共生学部 国境を超えた地球社会を研究対象とし「メディア/空間情報」「コラボレーション」「経済・ビジネス」「ソシオロジー」の専門領域を設置。アジア留学や英語教育の充実を図り、Global Issuesを共に解決し協働できる「共生マインド」を養います。

コミュニティ人間科学部 日本国内の地域に着目した社会貢献を追究し、地域の文化とそこに暮らす人々への理解を深め、地域を体験する学びを通して「実践知」を培い、課題解決力とコミュニティ創造力を育成します。専門家として、地域社会の構成員として、地域の活性化や持続的な活動支援ができる人材を育てます。

留学・国際交流

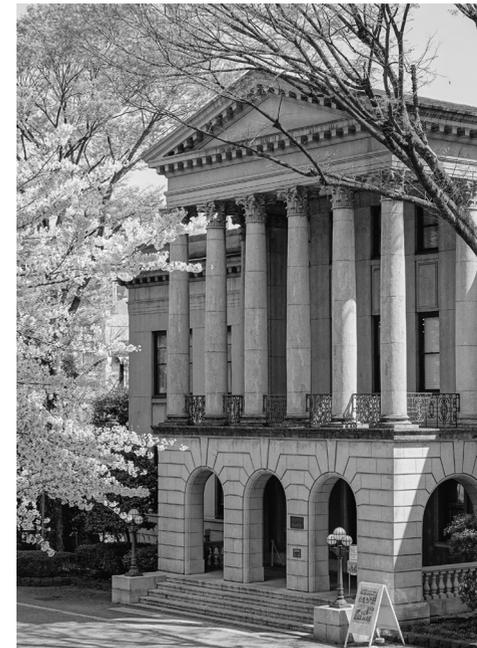
協定校留学(派遣交換留学)では、35以上の国と地域にある140の大学(2023年3月時点)との学生相互交換協定に基づき学生を派遣し合っています。条件を満たせば、留学先で修得した単位は卒業要件単位として認定可能です。

キャンパス内で国際交流 「青山学院チャットルーム」は、大学に在籍する留学生と、グループまたは1対1で英語、中国語、韓国語などの外国語による会話を楽しみながら国際交流を行う場です。このほか、留学生を支援するチューター(学生ボランティア)の制度や、学内での国際交流イベント、海外からの訪問団との交流会などがあり、キャンパス内でも国際交流の機会が豊富です。

卒業後の進路

進路・就職支援体制 就職活動を支援するオリジナルWebサイト(Web Ash)や、早い時期から就業観を醸成するための、1・2年生を対象としたオリエンテーション、企業見学、インターンシップ支援など、参加学年に合わせた多数のプログラムを実施しています。就職支援行事は年間約350回開催し、公務員や教員をめざす学生を対象とした試験対策、U・Iターン就職や外国人留学生の就職など多様な対策講座も充実しています。内定を

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。



得た4年生が1～3年生にアドバイスや情報提供を行うキャリアチューターの企画も好評です。質問や相談に随時対応する「個別相談」では、学生自身が納得できる進路選択ができるように手厚くサポートします。

主な就職先 (2023年3月卒業生)

楽天グループ、パーソルキャリア、三井住友信託銀行、リクルート、NTTデータ、日立システムズ、富士通、NECソリューションイノベータ、東京海上日動火災保険、日本生命保険、みずほフィナンシャルグループ、TIS、日立製作所、アクセンチュア、デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム、三井不動産リアルティ、横浜銀行、りそなホールディングス、レバレジーズ、エン・ジャパン、ディップ、トランス・コスモス、NEC、みずほ証券、ANAエアポートサービス、SCSK、NTTドコモ、大塚商会、JCOM、サイバーエージェント、ジェーシービー、大和証券、ニトリ、三井住友銀行、明治安田生命保険、伊藤忠テクノソリューションズ、SMBC日興証券、キーエンス、ソフトバンク、第一生命保険、千葉銀行、電通デジタル、日本タタコンサルタンシー・サービス、日本総合研究所ほか

入試GUIDE

2025年度入学者選抜については、青山学院大学ウェブサイトをご確認ください。

